

## Syndecan-4 遺伝子の転写調節メカニズムの解析

○矢巾 健太<sup>1, 2</sup>, 盛岡 学<sup>1</sup>, 岩手 冬子<sup>1, 2</sup>

<sup>1</sup>岩手医大・薬・○○○○講座、<sup>2</sup>岩手医大・医・△△△△△講座

膵β細胞は、生体内においてインスリンを分泌する唯一の臓器である。ヘパラン硫酸プロテオグリカンは、コアタンパク質にグルクロン酸と N-アセチルグルコサミンの二糖繰り返し構造からなる直鎖の高分子多糖であるヘパラン硫酸(HS)が結合した複合糖質で、HS 糖鎖が生理活性物質と相互作用することで様々なシグナル伝達を調節している。我々は、マウス膵β細胞の表面に存在している HS が膵β細胞のブドウ糖刺激インスリン分泌 (GSIS) に関与しており、Syndecan-4 がそのコアタンパク質であることを見出している。・・・